

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第72期 中間株主通信]

72

2017.09.01
▼
2018.02.28



[証券コード 8127]

Yamato
INTERNATIONAL

[株主の皆様へ]

お客さまが求める差別化された“新しい価値”を “新しいつながり方”で提供します



取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第72期中間株主通信(平成29年9月1日から平成30年2月28日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政権運営の影響や地政学リスクの高まり等、海外経済の不確実性はあるものの、政府による経済対策や日銀の継続的な金融政策を背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方、個人消費につきましては、実質賃金の緩やかな改善が見られるものの、可処分所得の伸び悩み等から節約志向は根強く、力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは、アパレル・流通業界における環境の変化に対応するため、これまで取り組んでまいりました中期構造改革を前期(平成29年8月期)を以って終了し、中期ビジョン「ハードからソフトへの変革」のもと、次なるステップ中期成長戦略へ舵を切っております。

基幹事業である「クロコダイル」は、プレミアム エイジ(60~75歳)をターゲットにしたコンテンツの開発やSNS・WEB対応といったソフトへの積極的な投資を行い、お客さまが求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供することで「集客の拡大」と「利益の拡大」を目指しております。

新規事業では「アクティブ トランスファウェア」をテーマとした「CITERA(シテラ)」と米国発ファッションアウトドアブランド「Penfield(ペンフィールド)」を前期より展開しております。「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行い、WEBマーケティングやPop-upストアの展開を筆頭に、当社が直接運営する事業に加え国内外のライセンス展開も目指す等、新たなブランディング型ビジネスを確立してまいります。更に、このたび新たにハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライトニングボルト)」の日本国内における商標権を伊藤忠商事株式会社と共同保有いたしました。今後は両社のブランドビジネスにおける経験とノウハウを活用しながら、国内セレクトショップや専門店を通じてライセンスビジネスを共同で展開し、ブランドの価値向上と事業拡大を目指してまいります。

当第2四半期累計期間における連結業績及びその他事業報告

新しく始まった中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」の成果により、全段階の利益において前年実績・計画を大幅に上回り、前年の第2四半期、第4四半期に続き上方修正で着地いたしました。

■連結業績

【売上高】	88億1百万円(前年同期比17.6%減)
【営業利益】	6億円(前年同期比17.1%増)
【経常利益】	6億2千7百万円(前年同期比18.1%増)
【親会社株主に帰属する四半期純利益】	4億円(前年同期比54.6%増)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	86億5千万円(前年同期比18.2%減)
【不動産賃貸事業】	1億5千1百万円(前年同期比32.4%増)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)
在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともに、ECの物流業務を

外部委託から移管し内製化する等、更なる業務の生産性向上を図っております。

【上海雅瑪都時裝有限公司】(布帛シャツ及びアウター等の製造)
上海工場につきましては、近年の人件費の高騰、新規雇用環境の悪化、設備機器の老朽化等が懸念され、将来にわたり利益を伴いながら安定した商品供給を維持することが困難になりつつあると判断し、東南アジアでの生産拠点が充実した現在の生産体制に鑑み、平成29年11月20日を以って操業を停止しております。

■国内展開店舗(※平成30年2月28日現在)

前期末より12店舗増加し902店舗となりました。
直営・アウトレット店/12店舗 コーナー・FC店/890店舗

中期成長戦略『ハードからソフトへの変革』

当社グループは「ハードからソフトへの変革」のもと、事業や商標だけでなく、ソフト面や環境等、様々な分野に積極的な投資を行ってまいりました。これからは、自ら人財・情報に近づき獲得し、新しいテクノロジーとデジタル化を駆使し今までに成し得なかったサービスをフリクションレスに提供し、既存事業・新規事業・全てのチャンネルにおいて“新しい価値”を“新しいつながり方”で伝え「集客の拡大」「利益の拡大」を実現してまいります。

■事業戦略：CROCODILE

事業戦略の根幹である「クロコダイル」は、お客様が求める差別化された“新しい価値”を、スマホやSNSといったデジタル化を駆使したダイレクトなエンゲージメントに加え、新聞広告やカタログといったアナログな訴求をスマホ・テレコマースと融合させた“新しいつながり方”で伝えてまいります。また、「集客の拡大」に向けた30万人の会員化、既存店の成長、Relax・Sports・Chicのサブラインによる新しい顧客獲得、並びに9社17カテゴリーとなるライセンスビジネスにも注力しブランドの更なる成長を図ります。

■投資戦略：CITERA / Penfield / Lightning Bolt

「CITERA」はショールームスタイルのPop-upストアやこれまでのWEBマーケティングに加え、ブランドの根幹でもあるWEBサイトを全面リニューアルしました。ブランディングの確立と認知度向上とともに、「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの積極的な投資を行い、事業の成長に努めてまいります。

「Penfield」の初年度はブランディングの確立を目的に、ブランドのアイデンティティーでもあるフリースやバッグに絞り、セレクトショップやPop-upストア等の展開に加え、積極的なWEBマーケティングを実施してまいりました。今後は第2フェーズとなる店舗展開を視野に入れた商品開発や、店舗における新しい付加価値の提供と「集客の拡大」を目指してまいります。

「ソフトの投資」により新たに商標権を取得した「Lightning Bolt」は、2020年開催の東京オリンピックにてサーフィンやスケートボードが新たに正式種目となり、これらアクションスポーツのムーブメントを背景に需要拡大が期待されます。今後は国内でのライセンスビジネスを展開し、ブランドの価値向上と事業拡大を目指してまいります。

■ワークスタイル変革：Environment & Social

東西本社の移転改装に始まり、フリーアドレス、ペーパーレス化、遠隔地のフルタイムリモートワークや約900店舗へのタブレット導入、出勤時間選択制等の新しい制度の定着など、戦略実行に求められる環境が整備され、社内においても“新しいつながり方”が実現し「コミュニケーション・スピード・効率化」が一挙に次世代水準まで進みました。更に、無駄な作業・コストが大幅に削減され販管費が圧縮、また資産の有効活用のもと、保有不動産による安定した賃貸収入等、これらの効率化・コスト削減により生まれた余力を、事業に加えて人財・ファンクション・サービスに積極投資してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

■通期連結業績予想

【売上高】	168億円
【営業利益】	8億5千万円
【経常利益】	9億円
【親会社株主に帰属する当期純利益】	5億6千万円

■配当予想の修正(増配)

当期の配当金につきましては、当初1株につき中間配当6円、期末配当6円、年間配当12円を予定しておりましたが、当中間期の業績が順調に推移し予想を上回る増益となりましたので、「年間配当金12円以上を前提に配当性向70%以上の安定配当」の基本方針に従い、1株当たりの予定額を中間配当6円(修正なし)、期末配当13円(7円増配)、年間配当19円(7円増配)に修正し、12年ぶりの増配を予定しております。

■株主還元と成長投資

当社は、株主資本の効率的運用及び収益性の追求の観点から、ROE(自己資本利益率)を重要な経営指標ととらえ、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。



大阪本社



東京本社

連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目	当第2四半期末 平成30年 2月28日現在	前 期 末 平成29年 8月31日現在
資産の部		
流動資産	14,771,216	13,439,548
現金及び預金	7,619,546	5,922,294
受取手形及び売掛金	1,540,944	1,581,910
有価証券	3,339,962	3,729,950
たな卸資産	2,011,423	1,862,274
その他	259,499	343,286
貸倒引当金	△ 160	△ 168
固定資産	10,634,978	10,329,826
有形固定資産	6,738,078	6,778,150
無形固定資産	635,126	570,272
投資その他の資産	3,261,774	2,981,403
投資有価証券	3,034,170	2,811,021
差入保証金	85,317	80,416
その他	171,039	118,725
貸倒引当金	△ 28,753	△ 28,759
資産合計	25,406,194	23,769,374
負債の部		
流動負債	6,449,264	5,741,999
支払手形及び買掛金	542,683	616,262
1年内返済予定の長期借入金	1,057,332	1,167,332
その他	4,849,248	3,958,405
固定負債	1,022,718	496,391
長期借入金	566,337	190,003
その他	456,381	306,388
負債合計	7,471,982	6,238,391
純資産の部		
株主資本	17,118,643	16,868,098
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	7,413,395	7,137,767
自己株式	△ 201,097	△ 176,014
その他の包括利益累計額	815,569	662,884
純資産合計	17,934,212	17,530,983
負債純資産合計	25,406,194	23,769,374

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科 目	当第2四半期累計期間 平成29年 9月 1日から 平成30年 2月28日まで	前第2四半期累計期間 平成28年 9月 1日から 平成29年 2月28日まで
売上高	8,801,485	10,682,920
売上原価	4,663,386	5,731,238
売上総利益	4,138,099	4,951,682
販売費及び一般管理費	3,537,807	4,439,063
営業利益	600,291	512,618
営業外収益	45,492	45,593
営業外費用	17,795	26,382
経常利益	627,988	531,828
特別損失	10,447	99,116
税金等調整前四半期純利益	617,541	432,712
法人税、住民税及び事業税	102,725	19,009
法人税等調整額	114,060	154,430
四半期純利益	400,754	259,272
親会社株主に帰属する四半期純利益	400,754	259,272

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

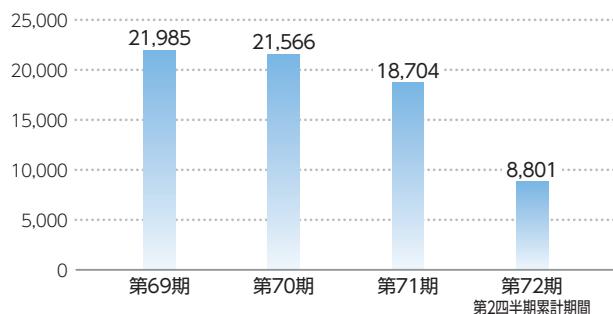
科 目	当第2四半期累計期間 平成29年 9月 1日から 平成30年 2月28日まで	前第2四半期累計期間 平成28年 9月 1日から 平成29年 2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,346,770	2,005,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,734	△ 768,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	98,870	△ 315,376
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,039	18,233
現金及び現金同等物の増加額	1,439,946	940,594
現金及び現金同等物の期首残高	9,468,604	9,094,184
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,908,550	10,034,778

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

●売上高

（単位：百万円）



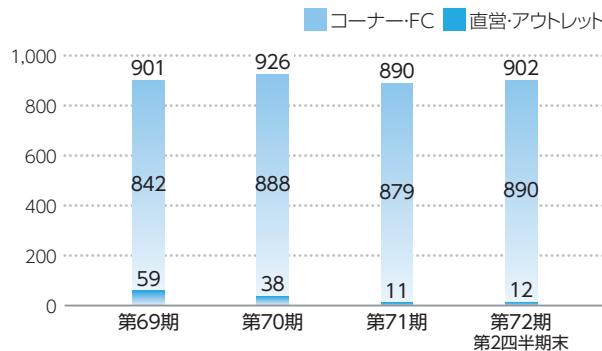
●総資産／純資産

（単位：百万円）



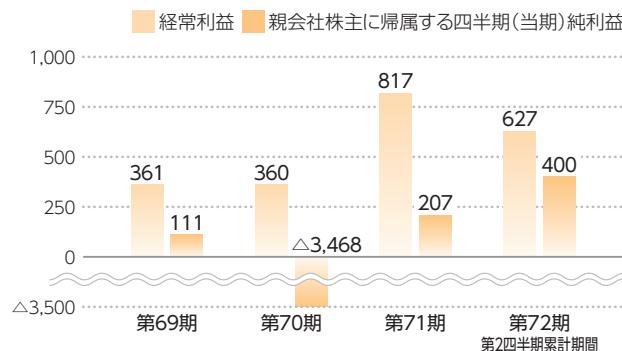
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



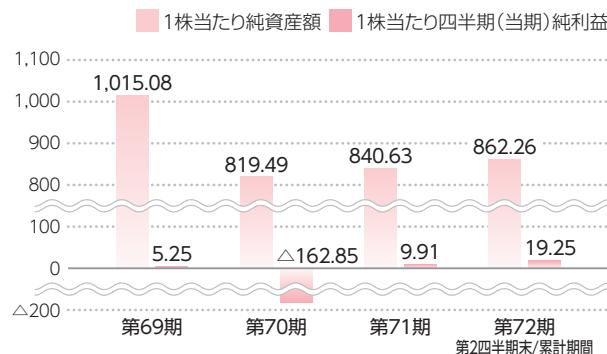
●経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



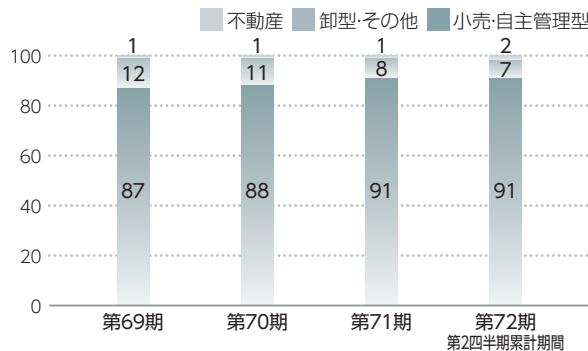
●1株当たり純資産額／1株当たり四半期(当期)純利益

（単位：円）



●小売・自主管理型売場等の売上比率

（単位：％）



※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

平成30年 2月28日現在

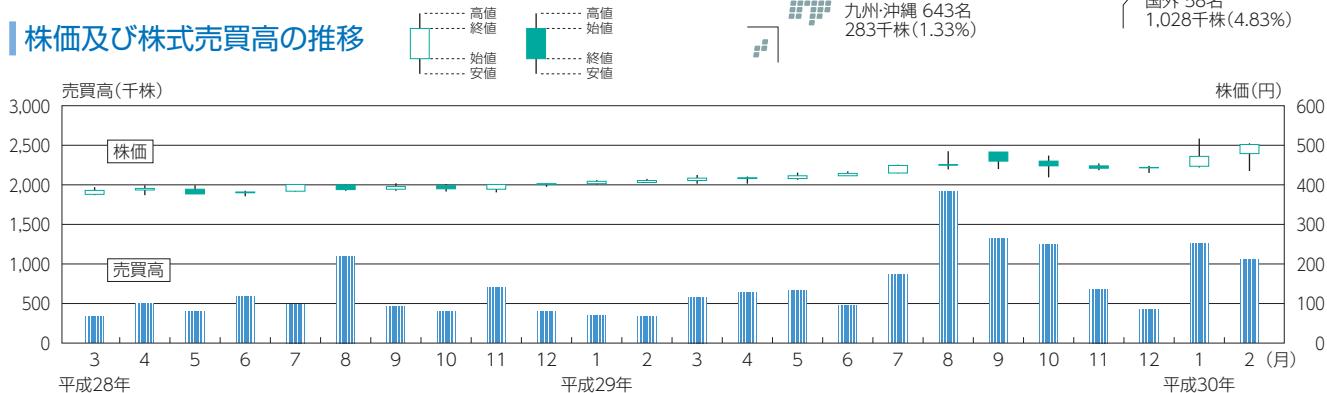
発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	14,310名
	(前期末比 3,390名減)

大株主（上位10名）

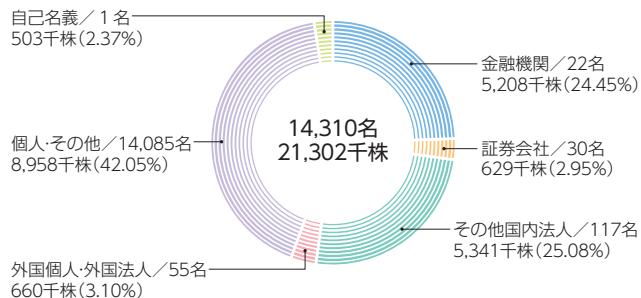
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.50
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,026	4.93
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,021	4.90
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,010	4.85
盤若 智基	589	2.83
日本生命保険相互会社	574	2.76
藤原 美和子	374	1.79
盤若 真美	353	1.69
株式会社大林組	330	1.59
株式会社りそな銀行	308	1.48

- (注) 1. 持株比率は、自己株式（503千株）を控除して計算しております。
 2. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日に株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

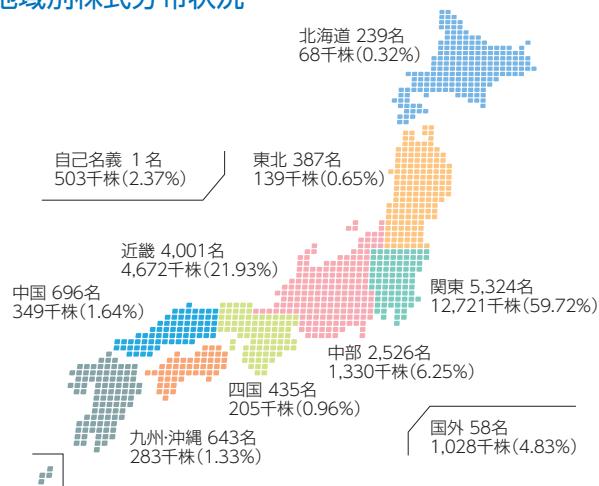
株価及び株式売買高の推移



所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



会社概況

平成30年2月28日現在

設立	昭和22年6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアップarel企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連結子会社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市 上海雅瑪都時装有限公司 本社（上海工場） 中国 上海市 (注) 上海雅瑪都時装有限公司が運営する上海工場につきましては、平成29年11月20日を以って操業を停止いたしました。
当社グループの従業員数	200名（1,067名） (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当第2四半期連結累計期間の平均人員を外数で記載しております。

役員状況

平成30年2月28日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	船 原 淳 一
取締役（社外取締役）	岩 田 宜 子
取締役（社外取締役）	山 本 貴 英
常勤監査役	柴 原 保 夫
常勤監査役	岡 本 佳 薫
監査役（社外監査役）	田 口 芳 樹
監査役（社外監査役）	和 田 正 宏
常務執行役員	梅 川 実
常務執行役員	樋 口 敏 昭
執行役員	中 野 雅 敏
執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭

(注) 取締役 岩田宜子氏、取締役 山本貴英氏並びに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じる恐れのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。
(第71期より、株主優待制度を一部変更させていただいております。)

【ご所有株式数】

500株以上
300株～499株

【ご優待内容】

自社商品 3,000円相当
自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月(予定)となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500 (総務部)
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様
お取引の各証券会社、各取引店
○特別口座の株主様
(証券会社に口座をお持ちでない場合)
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店^(※)
(※)トラストラウジではお取扱いできませんのでご了承ください。
みずほ証券株式会社 全国本支店
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 証券コード 8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

Switch Motion

【スイッチモーション】



【クロコダイルスリーテイス】



【クロコダイルスポーツ】



【クロコダイルシック】

CITERA®

【シテラ】



【ベンフィールド】



【ライティングボルト】



友だち大募集中!

LINE@

LINE@



「友だち」だけの“お得な情報”配信中!

ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。



クロコダイル公式LINE@

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話



0120-810-862

受付 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

FAX



0120-810-905

365日24時間受信
(ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内)